

取組む体験学習に

第1回食育総合展

「地域に根ざした食育コンクール」
表彰事例より

子どもがつくる『弁当の日』 教育の「不易」を生かす取組み 最優秀賞（農林水産大臣賞・教育分野）

香川県綾歌郡綾南町立滝宮小学校前校長 竹下和男



一つめは、子どもたちが作る『弁当の日』の原則
献立を立てて食材を買いに行つて、自分で朝早く起きて調理をして、弁当箱に詰めて、それを提げて登校時間に学校へ来なさい。その日は給食をストップするんです。この『子どもたちがつくる親だちは絶対に手伝わなくていい』という状況にもつていって、子どもが育ちます。

大人が変われば 子どもは変わる

基本的なことについては学校で教えますが、あと現実に自分が弁当をつくらなければお昼ごはんが食べられないという状況にもつていって、子どもが育ちます。

二つめの原則は、対象は五年生、六年生のみ。一年生から四年生は、普通におり給食を食べます。なぜ五年生、六年生にするかという、家庭科の授業があるからです。だから、保護者の人には、弁当づくりに必要を基礎的な知識、技術、それは学校が教えます、お母さんたちは教えずともかまいませんと話しました。

三つめの原則は、実施は一〇月の第三金曜日。四月から始めるんじゃないのです。『弁当の日』の第一回目がスタートするまでに、半年間の余裕があります。半年間の猶予をおいた、月一回なんです。一〇月、十一月、十二月、年五回です。この三つが、『子どもが

この実践は、子どもを育てるためにするものではありません。子どもは今の環境の中で環境に添った育ち方をしている。だから、大人を変えて社会を変えれば、私たちが描く本当に生き生きとした子どもたちが当然芽生えてくるに違いない。結果として、本当にたくさん元気を子どもたちからもらいました。そのことをとても喜んでいきます。

「弁当の日」の 三つの原則

給食を作ろう大作戦！

心から「ありがとう」「いただきます」をいえる子どもに

優秀賞（農林水産省消費・安全局長賞 教育分野）

広島県福富町立久芳（くば）小学校校長 東 佐都子

「食」を自立した健康なものに、「人間力」を養う「食育」を

「地域に根ざした食育コンクール2003」のねらいと成果

農林水産省の提唱により、農文協が事務局となつて二〇〇一年度から開催されてきた「地域に根ざした食生活推進コンクール」は、三年目の二〇〇三年度に「地域に根ざした食育コンクール」と名称を変えて、募集を行いました。

二〇〇三年度は「国民生活改善」としての「食育」推進元年ともいえる年度です。「国民生活の基礎である『食』を健全なものとし、人間力を養うための重要な柱として、家庭、教育現場、地域等に

農文協が事務局となり、農文協が事務局となつて二〇〇一年度から開催されてきた「地域に根ざした食生活推進コンクール」は、三年目の二〇〇三年度に「地域に根ざした食育コンクール」と名称を変えて、募集を行いました。

二〇〇三年度は「国民生活改善」としての「食育」推進元年ともいえる年度です。「国民生活の基礎である『食』を健全なものとし、人間力を養うための重要な柱として、家庭、教育現場、地域等に

二〇〇三年度は「国民生活改善」としての「食育」推進元年ともいえる年度です。「国民生活の基礎である『食』を健全なものとし、人間力を養うための重要な柱として、家庭、教育現場、地域等に

二〇〇三年度は「国民生活改善」としての「食育」推進元年ともいえる年度です。「国民生活の基礎である『食』を健全なものとし、人間力を養うための重要な柱として、家庭、教育現場、地域等に

子どもを育てる 「通過儀礼」が

子どもを育てる

子どもを育てる

子どもを育てる

子どもを育てる

3面へ続く

農文協 体験を学びに深める

- 既刊55冊 ●各1890円
- 1 トマトの絵本
 - 2 ナスの絵本
 - 3 サツマイモの絵本
 - 4 ジャガイモの絵本
 - 5 トウモロコシの絵本
 - 6 イネの絵本
 - 7 ムギの絵本
 - 8 ソバの絵本
 - 9 ダイズの絵本
 - 10 ワタの絵本
 - 11 キウリの絵本
 - 12 カボチャの絵本
 - 13 メロンの絵本
 - 14 イチゴの絵本
 - 15 ラッカセイの絵本
 - 16 ヒマワリの絵本
 - 17 ケナフの絵本
 - 18 アイの絵本
 - 19 カイロの絵本
 - 20 ニワトリの絵本
 - 21 ダイコンの絵本
 - 22 ヘチマの絵本
 - 23 コンニャクの絵本
 - 24 サトウキビの絵本
 - 25 ヤギの絵本
 - 26 キウの絵本
 - 27 スイカの絵本
 - 28 ヒツジの絵本
 - 29 ヒヨウタンの絵本
 - 30 カキの絵本
 - 31 フルヘリの絵本
 - 32 キヤベツの絵本
 - 33 ナタネの絵本
 - 34 アサガオの絵本
 - 35 シイタケの絵本
 - 36 アスパラガスの絵本
 - 37 ニンジン
 - 38 ニンジン
 - 39 ペニバナ
 - 40 チャの絵本
 - 41 フドウの絵本
 - 42 ホウレンソウの絵本
 - 43 アスパラガスの絵本
 - 44 フタの絵本
 - 45 フタの絵本
 - 46 フタの絵本
 - 47 フタの絵本
 - 48 フタの絵本
 - 49 フタの絵本
 - 50 フタの絵本
 - 51 フタの絵本
 - 52 フタの絵本
 - 53 フタの絵本
 - 54 フタの絵本
 - 55 ミカンの絵本

新刊・第12集
（2月刊）
56 カブの絵本
飛騨健一編 竹内通雅絵
57 コマの絵本
福田靖子・勝田眞澄編 たざわちぐさ絵
58 ウメの絵本
吉田雅夫編 水上みのり絵
59 乳牛の絵本
三友盛行編 ススキコージ絵
（3月刊）
60 ネギの絵本
小島昭夫・安藤利夫編 峰岸達絵



そだてて あそぼう

育てる、食べる、
調べる…農と食
の総合的学習
いのちを育む驚き、喜び、食
る楽しさ―農と食の体験を学
に深める総合的学習絵本。栽培
・飼育、料理、加工、工芸から
歴史や文化誌までイラストでわ
かりやすく描く。
●A B判・上製、各36頁
学校図書館出版賞
特別賞受賞
産経児童出版文化賞
推薦（土の絵本）

食育ニッポン! 食育を地域で



子どもたちはファーストフードが大好き。
味覚のしつけは大丈夫?

食育推進ソフト

地域に根ざし、地域を育む

食育 ビデオ講座 全11巻

〈VHS・DVD〉揃価121800円



2面より続く

「先生は手出しを しないこと!」

実践前に、校長の考えを
教職員に説明しました。
○担当する教員(七名)は、
「手出し、口出しをしない」
を鉄則とすること(これは、
非常に難しいことでした)。
○子どもたちに、敢えて失
敗や壁にぶつかる体験をさ
せ、乗り越える力をつける
ことを、ねらいの一つとす
ること。
○四月、十一月のロングの
学習時間であること(一
○単位時間)。
○一週間以上学校給食をス
トップさせること(実際に

野菜づくりから、 大作戦開始

四月 学校園(約2アール)
を、自分たちだけで作り替
え野菜の苗や種を植える。
五月、六月 毎日野菜の世
話をしながら、野菜作り名
人との連携を取り、野菜作
りの大変さや成長の喜び等
を体験。
六月中旬 なかなか「米を
作る」ことに思い至らず、
「田植え」の段取りに四苦
八苦、何とか無事田植えに
こぎつける。
七月 必死の世話の甲斐あ
らう、夏野菜がみごとに育
つ。しかし、ここで大きな

は四日間。

四日間で三六 通りの給食を

十月 具体的な献立作りの
開始。次の課題が与えられ
る。
○四日間とも栄養バランス
がとれていること。
○給食一食分のカロリー基
準を満たす献立であること
(小数の四則計算をやりき
る)。
十月二十二日、十月二十五
日 各班で計画した四日間
の献立に沿って、九班三六
通りの給食をつくる。調理
は、五年生、六年生が家庭
科の学習成果を発揮しなが
ら、十月末に収穫できる野
菜の種(夏休みに自発的に
分担して播種)の購入に充
当。各班で均等に分配し、

みごとに使い切る。

給食で大変身

「自給自足」の
心から「ありがとう」「い
ただきます」を言える子ど
もに変身したのです。

畑や田んぼの手配、苗や
種子の調達、栽培管理、カ
ロリー計算や給食の調理な
ど、すべてを自分たちで考
え、そしてやり遂げたこと
で、大きな自信と同時に、
学年を超えた人間関係対応
の力も身につきました。

実際に農作物を栽培した
ことで、子どもたちは、食
べものをつくることの大変
さ、大切さと同時に、自然
の力の偉大さやすばらし
さ、生命の尊さを学びまし
た。

食と農の体験学習誌 定期購読受付中

31号 特集:校區コミュニティ元年!

〈座談会〉子どもが「生活」と出合う場をつくる―地
域と学校の垣根をこえて(結城登美雄ほか)／校區の
牧場で夏休み研修 先生のための酪農体験会／お母さ
んたちの不耕起稲作は大豊作／校區をつなぐ五つの輪
(おじさんパワ― 不耕起田んぼ・バケツイネ・地場
産給食・農家民宿)／朝市だーい好き他

30号 特集:保存食から地域が見える

子どもたちは塩漬けキュウリになぜ驚いたのか(高知
市立横浜小学校一年生の実践)／保存の知恵をどう学
ぶか(徳島・市場町立市場小学校)／凍り豆腐・魚の
干物・ベーコン タンパク質の華麗な変身 保存の技
が育んだおいしさの知恵／おばあちゃん知恵袋 む
らの漬物名人をさがせほか

12カ月のカリキュラム(仮)



子どもたちにとってもっと身近な食と自
然の体験の場、学校給食を1冊まるごと特
集。栄養職員や地域の人と連携し、身体や
環境、地域、流通、国際社会に広がる総合
的学習の授業プランから行事食のおすす
めレシピ、地場産給食の進め方まで、実践に
役立つ内容。(3月刊)

農文協 食育絵本・最新刊



- ①とうふの絵本 仁藤齊編、高部晴市絵
- ②なつとうの絵本 渡辺杉夫編、沢田としき絵
- ③みその絵本 今井誠一編、水之上みり絵
- ④もちの絵本 江川和徳編、竹内通雅絵
- ⑤そばの絵本 服部隆編、上田みゆき絵

つくってあそぼう
日本の風土が生んだ伝統食品、そこに込められた食の知恵。
加工の原理、おいしく、きちんとつくる方法、歴史や自然と
のかかわりまで、食の世界を豊かに描く。／A B判、各36頁
3月刊 ●各1890円、揃価9450円

①ごはんのはなし
ごはんは元気いっぱい! ど
んなごはんが好き? ごはん
のことは何? 田んぼにどん
な生きものが? 風土と食文
化に親しむ。

②やさしいのはなし
健康によい青魚、赤身魚と白
身魚、魚のいろいろな形、海
の魚と川の魚、魚をきれいに
食べる方法、干物など長もち
させる知恵など。

③おいしいのはなし
ジャガイモ、サツマイモから
サトイモ、ヤマイモ、コンニ
ャクイモまで、食べ方いろいろ
ろ、袋で栽培する方法、栄養
の実力は満載!

④おまめのはなし
大豆は豆腐、味噌、納豆から
宇宙食まで大活躍。豆のおへ
そって何? 豆の栄養は?
小豆やいんげん豆、サヤ豆も
おいしく!

⑤さかなのはなし
健康によい青魚、赤身魚と白
身魚、魚のいろいろな形、海
の魚と川の魚、魚をきれいに
食べる方法、干物など長もち
させる知恵など。

⑥海藻のはなし
のりは海でとれるんだ。昆布
は山で育てる。昆布のヌルヌ
ルは何? わかめやひじきも
おいしいね。ミネラルたっぷり
り、海藻で元気!



たのしくたべよう たべものの絵本

たべものと仲良く
なる食育絵本
ふだん何気なく食べているごはんや野
菜、魚などがどうやって育ち、作られ、
食卓にあがるか。栄養、歴史、食文化ま
でやさしく描く。【幼保・小低向け】
2月刊 全6巻 A B判・上製 各36頁
●各1890円、揃価11340円

食で地域づくり

第1回食育総合展 「地域に根ざした食育コンクール」 表彰事例より

食育とともに進める

有機のまちづくり

優秀賞（農林水産省消費・安全局長賞 農林漁業分野）

和歌山県那賀町有機農業実践グループ

代表・畑 敏之

何をではなく、どういうふう

農産物をつくったらよいか

わが那賀町は、一九九五 というシステムが、輸入農産物とかが押されて限界にきていたのです。

一九九三年に生産者や町を流れる紀ノ川の南側 A や普及センター、農業委員、町の産業課とかが寄って話し合いをした。出たツツクに変わって、今はモトとかイチジクとか、常にいいのかではなく、どういふふうにかつてきたらいいのかわかるものと追ってきたらいいのかと発想を転換したのです。「新しい農法の推進」「リサイクルの推進」に物をつくって、大量に都市の消費地へ届けていく

「有機のまちづくりプラン」を策定しました。これに肉づけをしていくが僕ら生産者の役割だと思っています。

学校の先生方も、それだけでなくも忙しいのに何でこんなことしなきゃならないのかという感じがした。農産物認定委員会」を設置して独自の認証制度も作りなで、先生方も積極的にやっています。

地域づくりと学校給食は一体

関係者が協力して「有機農産物認定委員会」を設置して独自の認証制度も作りなで、先生方も積極的にやっています。

学校給食への地元農産物利用も意識的に取り組んできました。人口九〇〇人の町で、給食センターも八〇三食と小さい給食なんです。そこへ一昨年の四月から納めています。

大切なのは毎月一回の栄養士さんとの話し合い。前日の実践グループの会議で、翌月何を出荷するかを聞き取りして相談する。栄養士さんの理解が深まって、それならこういう野菜を使ってみようとか、逆にメニューを考えてくれる。最初メニューがあるのではなくて、話し合いのなかからメニューを組みかえることができるのである。

僕は今、生徒数三〇〇人くらいの手小学校に出向いています。子どもに何を伝えたいかという……たとえばダイコンの種をまいて生えてくる双葉が土を持ち上げる瞬間の力強さ。それとダイコンが大きくなってきて、虫に食べられたりするけど、ある瞬間にバツとダイコンが立ち上がる時期があり、ある程度虫がいても負けないで大きくなる。ダイコンに生きる力があるということを一番知ってほしい。口で言うより、実際にダイコンを見ながらわかってきたらと思っています。

地域の合意づくりと有機のまち

今年四月に「花野果さん（はなやかさん）」という名前の直売所をつくりました。そこへ一日六〇人ぐらゐの人が……ほとんど地元の人で、いろいろ話しながら買ってくれる。そのつながりのなかで、地元の P R とか住みよい環境づくり、学校給食とかの理解を深めていくということが大事だと考えています。

最終的に僕らがめざしているのは、有機農業をすすめるなら、土づくりが一番大切。当初から自分らが納得できる素晴らしい堆肥をつくらうということ。牛ふんとモミガラの堆肥をつくってますが、もつとレベルを上げて、那賀町でなかったら手に入らないという堆肥をつくりだす堆肥セ



農業体験で伝えたいこと

農業体験で伝えたいこと

農業体験で伝えたいこと

農業体験で伝えたいこと

農業体験で伝えたいこと

農業体験で伝えたいこと

農業体験で伝えたいこと

農業体験で伝えたいこと

農業体験で伝えたいこと

参加者募集中！

子ども農業体験活動 実践フォーラム

平成16年3月3日（水）東京国際フォーラム
全席予約制 参加費無料

第1部 記念講演「農場のある美術館」
…絵本・自然・子ども…
講師 いわむらかずお氏（絵本作家）

第2部 パネルディスカッション
「地域発・ネットワークが
変える食と農の新たな『かたち』」

パネリスト 宮川八岐（文部科学省初等中等
教育局視学官）／鈴木庸裕（福島大学教育学
部助教授）／藤本勇二（徳島県小学校教諭）
／根岸久子（農林中金総合研究所）／ほか

主催 J A 全中ほか／後援文部省、農水省ほか／
開催時間 午後1:00～4:30／会場 東京国際
フォーラム（有楽町）／全200席／先着予約制
／参加申し込み・問合せ先 （社）農文協マルチ
メディア部内事務局TEL03-3585-1144／FAX03-
3585-6466



農地法・農振法の規制緩和で定年帰農や青年帰農、農都二住生活など国民の農的ライフスタイルを求める声に広く応えるべきとの提案が過半を占めた構造改革特区提案。農的ライフスタイルこそ生活・農業・労働の55年体制を打破する突破口／高野孟、結城登美雄、川勝平太、武部勤、筒井信隆、浜田広、高橋公、関野野、佐藤誠、白井隆、他

増刊 現代農業

「生き方」から社会が変わる

季刊 A5判 定価900円 年間3600円
第二の人生を農で耕す定年帰農、地域の「宝」を探し活かす地元学など、農的暮らしによるライフスタイル革命をレポート。

食の地方分権 地産地消で地域の自立

食卓と農の距離の遠さが招いた食の危機。減反政策から撤退し、食料政策を放棄する国。その克服は住民と自治体「当事者」となれば地域の食を地域に取り戻す多様な食の道づくりから。それはまた「与えられる分権」「テーマなき合併」を超える真の地域主権確立の第一歩／浅野史郎宮城県知事、増田寛也岩手県知事はか

地域からのニッポン再生

食の地方分権 地産地消で地域の自立

食の地方分権 地産地消で地域の自立

食の地方分権 地産地消で地域の自立

「地域づくり」の雑誌 定期購読受付中

スローフードな日本！ 地産地消・食の地元学

「食のグローバルイズム」への対抗運動として、世界に広がるスローフード運動と、日本の地産地消の動きを重ね合わせ、ただ「食」のみならず、それを支える人びと、食・農・土と分かちがたく結びついた生きものの多様な再生と循環のあり方までも展望／結城登美雄、菅野芳秀、宇根豊、島村津津ほか

食の地方分権 地産地消で地域の自立

食の地方分権 地産地消で地域の自立

食の地方分権 地産地消で地域の自立

農文協 食育データベース

食育サイト

ルーラル電子図書館
食農教育コーナー

http://lib.ruralnet.or.jp/
自然、地域と歴史などのテーマで食農教育のアイデア提供／「食農教育」など教育雑誌のバックナンバー紹介など。

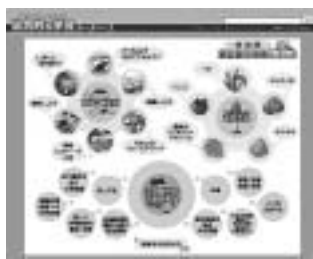


学校園活動、食品加工、四季の草花、食の安全・安心、農家の暮らし：現代社会の食の農に関する情報が満載。「総合的な学習の時間」にこそ活用したいデータベース。（月刊「現代農業」18年分216冊を収録）全4枚
●1000000円

CD-ROM版
現代農業
2004

最新版の特徴

- ①子どもの調べ学習向け新コーナー 生活科・総合、理科、社会科などの授業での活用を想定して現場の先生が厳選。子どもが親しみやすい入り口と表現で統一。「かっこいいよう」「じつげんしう」「かんさつしう」「そだてる」など。
- ②ウェビングを入り口とする10の素材研究 イネ、ダイズ、サツマイモ、竹に加えて、ムギ、ソバ、柿、カボチャ、ワタ、草木染めの6つのウェビングを新設。
- ③有料サイト利用権を提供 CDご利用の方には、インターネット上でデータベースを快適に活用できるデータベース利用権をあわせて提供（期限1年間）



教科書のない「総合的な学習の時間」をどう組み立ていくか！数多くの授業事例と食・農・自然・環境・地域学習の基礎情報を収録。マウスクリックだけで情報が探せる多彩なガイド検索機能つき。「収録データ」雑誌「食農教育」最新号まで、農業高校用教科書、単行本「学校の栽培便利帳」「おもしろふしぎ食べもの加工」「かがくを感じるあそび事典」など。

好評の「総合」の授業づくりデータベース、改訂最新版

総合的な学習
CD-ROM
2004

食育ニッポン!

地産地消



「食を考える月間」のメインイベントとして、1月17日・18日、東京国際フォーラムで開催。二日間で17500人を越える人々が来場し、教師や農業・行政関係者にとどまらず、広く食育についての関心が高まっていることが示された。
◆提唱 農林水産省 ◆主催 地域に根ざした食育推進協議会／(社)農山漁村文化協会

二日間で一七五五一人が来場！ 食育総合展 紙上レポート



東京ガス(株)主催のキッズ・イン・ザ・キッチンで、お好み焼き作りに挑戦中の子どもたち。「食」を学ぶには楽しい実践が一番。



豚汁、きのこ汁と懐かしいくじら汁の3種類のみそ汁とおにぎりが用意された「みそ汁カフェ」。一人で2種類のみそ汁を注文する人も多く、大人気!



ステージでは「食と農の応援団」の講師陣が、各々の持つ知識と技を披露。写真は久保裕弘氏による「誰でも打てる十割そば」の講習。



地産地消のおすそわけコーナーでは山や海、里の幸の販売も。写真は日本特用林産振興会のブース。しいたけの原木や菌床栽培のきのこも展示されていました。

◆後援 文部科学省／厚生労働省
全国知事会／全国都道府県議会議長会／全国市長会／
全国市議会議長会／全国町村会／全国町村議会議長会
／(社)日本養蚕士会／(社)日本調理師会／(財)
日本食生活協会／(社)福 全国社会福祉協議会／日本
学校調理師会／全国学校給食会連合会／(財)あした
の日本を創る協会／全国商工会連合会／全国消費者団
体連絡会／(社)農山漁村女性・生活活動支援協会／
全国農業協同組合中央会／全国漁業協同組合連合会／
全国森林組合連合会／読売新聞社／日本農業新聞／NHK

◆協賛・協力(50音順)
(財)味の素文化センター／阿仁森吉森林組合
／石垣島海のもの山のもの／石垣島ババイ生産グル
ープ／(株)一富士／彩の会／岩手県岩手町／岩手県
大野村／STアロイ／江戸川区立新堀小学校／NCL
・農文協／NPOこどもの森／NPO全健協／NPO
日本総合医学会／遠藤凌子／大崎農園／沖縄県石垣市
・玉城敏子／カゴメ(株)／片山製粉(株)／神奈川
県伊勢原市・大谷農園／神奈川県湘南地域農業改良普
及センター／神奈川県平塚市真田大組合／神奈川県
立平塚農業高等学校／関東農政局／岐阜県多治見市
近畿米粉食品普及推進協議会／久米養豚場／グリコ栄
養食品(株)／(株)群羊社／九重味噌(株)／コー
プとうきょう／コマス・エコ・クリエイト(株)／埼
玉県富士見市・清水良男／埼玉県富士見市難波田城資
料館／坂巻醤油店／サカモトキッチンスタジオ／桜野
園／(株)雑賀豊吉商店／三洋電機(株)／JAあま
くさ／JA常総ひかり／JA仙台東園部会／JA館林
市／JA山形おきたま／(有)紫波フルーツパ
(社)静岡県茶文化振興協会／(有)紫波フルーツパ
ーク／(財)すこやか食生活協会／生活クラブ生活協
同組合／青果物EDI協議会／生鮮履歴情報(株)／
千石きゅうり生産出荷協議会／全国食生活改善推進員
団体連絡協議会／全国農業協同組合連合会／(社)全
国農村青少年教育振興会／象印マホービン(株)／(株)
泰文館／武田健コンサルタンツ／畜産情報ネットワー
ク推進協議会／(社)中央酪農会議／東京ガス(株)
／東京統計・情報センター／東京都生活協同組合連合
会／東京農政事務所／(株)東京フレストクラブ／
灯台の会／(株)東洋システマサイエンス／特産・三
浦野菜生産販売組合連合会／(財)都市農山漁村交流活
性化機構／ナウシカの会／西平黒糖／日本食品添加物
協会／(独)日本スポーツ振興センター／(社)日本
茶業中央会／日本特用林産振興会／(社)日本農林規
格協会／日本フードコーディネーター協会／(社)日
本フードサービス協会／日本捕鯨協会／(株)にんべ
ん／(独)農畜産業振興機構／農業工業会／(独)農
林水産消費技術センター／(社)農林水産先端技術産
業振興センター／発酵リンク／八煎の会／服部栄養料
理研究会／(株)パラダイスプラン／(有)針塚農産
／パンの蔵／深草の昔とうふ工房／福島県喜多方市／
「ふるさとの食につばんの食」全国実行委員会／松下
電器産業(株)／丸橋歯科クリニック・良い歯の会／
水菜書道教室／みそ健康づくり委員会／宮城県加美町
／宮城県北上町／宮坂醸造(株)／(株)メイト／(株)
杜の蔵／(株)八木澤商店／(株)夢工房／(株)萬
屋醸造店／ローカル・ジャンクション21／そのほか多
数の皆様

農文協

食育は、農―食―地域のつながりから

都道府県別 地方野菜大全
タキイ種苗(株)出版部編、芦澤正和監修 形・味が個性的な
地方野菜600余種をカラーで都道府県別に紹介。種苗入手
先、野菜種類別目次
●6300円

●2100円

新特産シリーズ 雑穀
及川一也著 ヒエ、アワ、キビ、モロコシ(タカキビ)、ア
マランサス、ハトムギ、エゴマ、ゴマ、シコクビエ、キノア、
トウジンビエの栽培から精白・調整、加工、食べ方まで。
●2100円

食品加工シリーズ 全7冊
地場農産物を活かした食品製造、販売、経営まで
パン●2000円 味噌●1850円 納豆●1700円
豆腐●1600円 漬物●1600円 そば●1600円
アイスクリーム●1600円

国産米粉でクッキング
坂本廣子・坂本佳奈著 パン、菓子、惣菜
：日本の米をおいしく使う。話題の米粉パ
ンや普通の上新粉でできるケーキ、団子、
麺、生春巻、揚げ物、カレーまで80品。
●1500円

単行本
171号「JAの裏面」農家の裏で奮闘するJAの自己革新
169号「JAの自己革新」

170号「校区コミュニティ」の形成と子どもの教育
2003年10月号 学校を核に「校区コミ
ュニティ」として地域を再建し、子どもた
ちの育ちを保障する場をつくるための提
言。境野健児、岩崎正弥ほか ●400円

「農村文化運動」
「農村」の立場から、自然と人間の対立関係の克服と新しい地
域形成の道を探る、農家や研究者の交流誌。季刊、A5判
●定価400円 年間購読料1600円

24号 グリーン・ツーリズム地域戦略
23号 「地域水田農業ビジョン」づくり
22号 「女性起業」を地域で支援する

「農村空間」に立脚して農都両棲、定年帰農など人生80年時
代のライフスタイルを提言。呼びかけ人・内山節、川勝平太
氏ら。季刊、A5判 ●定価400円、年間購読料1600円

20号 「食農教育」を地域で支援する
2003年2月号 食と農の乖離を縮め
る、地域に教育を取り戻す、「学校区」か
らの地域コミュニティの復興の視点からの
提言と実践事例紹介。 ●400円

21世紀の日本を考える
〈食料・農業・農村〉
「農村空間」に立脚して農都両棲、定年帰農など人生80年時
代のライフスタイルを提言。呼びかけ人・内山節、川勝平太
氏ら。季刊、A5判 ●定価400円、年間購読料1600円

雑誌 定期購読受付中
21世紀の日本を考える
〈食料・農業・農村〉

ご注文は

農文協 ☎107-8668

東京都港区赤坂7-6-1

☎03(3585)1141

FAX. 03(3589)1387

URL=http://www.ruralnet.or.jp/

価格は税込

地域に根ざした食育 コンクール2003

受賞者 紹介

全国的に多様な食育活動を推進するための取り組みとして農林、文部、厚生など各界の協同のもと実施。募集は四つの分野（食生活改善・教育・食品産業・農林漁業）に分けて行なわれ、全部で二八六事例の応募があり、その中から以下の事例が表彰されました。

◆最優秀賞（農林水産大臣賞）

綾南町立滝宮小学校（教育分野）香川県綾歌郡綾南町
『子どもが作る「弁当の日」』
2面参照



◆優秀賞（農林水産省 消費・安全局長賞）

村田 ナホ（食生活改善分野）北海道帯広市
『ぼくとわたしの楽しいクッキング』

福富町立久芳小学校（教育分野）広島県賀茂郡福富町
『給食を作ろう大作戦』
2面参照

有限会社 茄子の花（食品産業分野）島根県松江市
『食卓コミュニケーションのトータル提案』4面参照

那賀町有機農業実践グループ（農林漁業分野）和歌山県那賀郡那賀町
『有機のまちづくりをめざして』6面参照

◆優良賞（地域に根ざした食育推進協議会会長賞）

ふるさとの味研究会（食生活改善分野）愛媛県周桑郡丹原町
『21世紀に伝えたい丹原の味』4面参照

塩山市食生活改善推進員会（食生活改善分野）山梨県塩山市
『もつと野菜を食べるじゃん』

北海道大野農業高等学校（教育分野）北海道亀田郡大野町
『大農弁当を子ども達に』

おらほの手作り倶楽部・食い道楽（食品産業分野）岩手県二戸市
『農家レストラン』

名古屋勤労市民生活協同組合（食品産業分野）愛知県名古屋市中区

『食と健康応援団』

富田ファーム（農林漁業分野）北海道紋別郡興部町
『我が牧場で取り組んで来た事、それがまさに「食育」！』

富山池多・食と農を考える女性の会（農林漁業分野）富山県富山市
『伝えよう！地域の食料を生かした健全な食生活』
下写真



◆特別賞（審査委員会奨励賞）

大分県竹田保健所・竹田直入地域食育作業部会（食生活改善分野）大分県竹田市
『モッタイナイとスローフード』は私たちの合い言葉

水戸市保健センター・水戸市食生活改善推進員会・茨城県栄養士会（食生活改善分野）茨城県水戸市
『手づくりぬりえ絵本による「良い食生活習慣定着活動」』

古旗 照美（食生活改善分野）静岡県静岡市
『Enjoy! 食育』

小浜市役所 食のまちづくり課（食生活改善分野）福井県小浜市
『幼児（親子）の調理実習』

安心院町食生活改善推進協議会（菜の花会）（食生活改善分野）大分県宇佐郡安心院町
『誰もが生き生き暮らせる安心の里づくり』

矢島助産院（食生活改善分野）東京都国分寺市
『助産院での食育活動とそこからの発展』

富山町食生活改善協議会（食生活改善分野）千葉県安房郡富山町
『郷土料理の検討を重ねて』

高森町立高森東中学校（教育分野）熊本県阿蘇郡高森町
『食・農・環境を通し、地域の明るい未来を切り拓く教育の実践』

三重県立相可高等学校 食物調理科調理クラブ（教育分野）三重県多気郡多気町
『元気の出る店「まごの店」 ただいま盛況中！』

西山町立二田小学校（教育分野）新潟県刈羽郡西山町
『すまいる特製西山弁当を作ろう』

JIA日本国際学園 中部部・高等部（教育分野）千葉県柏市
『JIA食教育コミュニケーションで不登校を克服！』

綾町立綾中学校（教育分野）宮崎県東諸郡綾町
『望ましい食習慣を身につけた健康でたくましい生徒の育成』

新田保育園（教育分野）長崎県佐世保市
『親子クッキング』

詫間町立大浜小学校（教育分野）香川県三豊郡詫間町
『豊かな心と健康な体を育てる食に関する指導のあり方を求めて』

新座市立石神小学校（教育分野）埼玉県新座市
『一人ひとりが光り輝く自分になるために』

田から物・宮崎米穀店（食品産業分野）兵庫県尼崎市
『NPO元気はつらつ倶楽部の健康料理教室』

生活協同組合コープやまなし（食品産業分野）山梨県甲府市
『食を通して子育てを考える連続講座』

カゴメ株式会社（食品産業分野）東京都中央区
『トマトの苗プレゼント・食の冒険グランプリ』

財団法人 吾北村農業公社（農林漁業分野）高知県吾北郡吾北村
『作って楽し、見て楽し、食べておいしい名珍菜』

農業・自在屋（農林漁業分野）秋田県仙北郡協和町

『北国田舎暮らし「農業体験塾」』
下写真

農事組合法人 駒谷農場（農林漁業分野）北海道夕張郡長沼町

『大学カリキュラムと連携した食農体験担い手育成』
下写真



●食と農の4大データベース搭載！
〈ルール電子図書館〉会員募集中！
<http://lib.ruralnet.or.jp/>

農文協

〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1
TEL. 03-3585-1141 FAX. 03-3589-1387

農業書センター

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-8-3 JAビルB1F
TEL. 03-3245-7647 FAX. 03-3270-2800

(財)農文協図書館

〒177-0054 東京都練馬区立野町15-45
TEL. 03-3928-7440 FAX. 03-3928-7441
(2004年2月現在、価格は税込)

FAX注文書

お名前 _____ FAX送信日 _____ 年 月 日
〒 _____ TEL _____
ご住所 _____ FAX _____
E-mail _____

注文書籍・ビデオ・CD-ROM名	注文数	メモ

◆雑誌定期購読申込み◆最新号からお届けします。□欄に○印をお書きください。

vesta □ 食文化活動 □ 食農教育 □ 増刊現代農業 □ 21世紀の日本を考える □ 農村文化運動 □